

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成27年3月

計画の名称	豊かな自然環境と調和した海岸づくりの推進									
計画の期間	平成22年度～平成26年度（5年間）			交付対象	富山県					
計画の目標	自然景観等に配慮した安全で快適な海岸を整備するとともに、国土保全に資する質の高い安全な海岸を創造する。									
計画の成果目標（定量的指標）	・ 海岸整備率を、79.2%（H22当初）から82.3%に向上する。									
定量的指標の定義及び算定式							定量的指標の現況値及び目標値			備考
							当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)	
海岸整備率 = (整備済み延長) ÷ (海岸の保全が必要とされる区間延長)							79.2%	81.6%	82.3%	
全体事業費	合計 (A+B+C)	126百万円	A	126百万円	B	百万円	C	百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%

事後評価（中間評価）

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期	
事後評価（中間評価）の実施体制	事後評価（中間評価）の実施時期
富山県土木部河川課	平成27年3月
	公表の方法
	富山県ホームページ

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・ 環境整備事業等を実施した結果、海岸整備が必要とされる区間の整備が進み、海岸整備率が向上した。				
II 定量的指標の達成状況	指標①（海岸整備率）	最終目標値	82.3%	目標値と実績値に差が出た要因	関係者との調整が円滑に行われ、整備が順調に進んだ。
		最終実績値	83.4%		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)					

3. 特記事項（今後の方針等）

--

(参考図面)

計画の名称	豊かな自然環境と調和した海岸づくりの推進	交付対象	富山県
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度 (5年間)		

